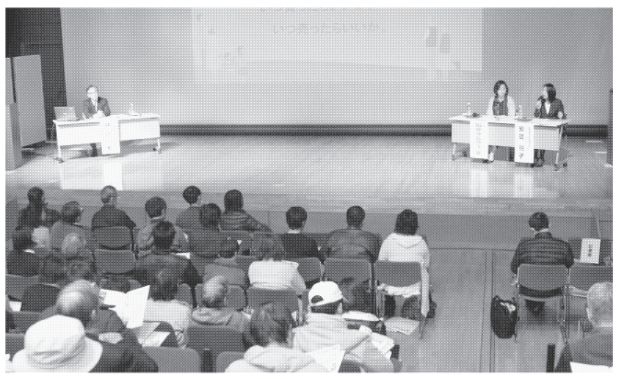
投信フォーラム2016ｉｎ宇都宮

企画・制作　下野新聞社営業局

資産形成は「一歩ずつ」

投資信託を活用した資産形成などを学ぶ「投信フォーラム2016ｉｎ宇都宮」（一般社団法人投資信託協会、下野新聞社、全国地方新聞社連合会主催）が11月26日、宇都宮市のとちぎ福祉プラザで開かれた。「資産形成は一歩ずつ 明日につなげる投資信託」がテーマ。第1部はソウル五輪シンクロ・デュエット銅メダリストで上級メンタルトレーナー田中ウルヴェ京氏が「成功の種を蒔く」と題して特別講演。第2部のパネルディスカッション「どう使う？知って得するNISAと確定拠出年金」では、NISA（少額投資非課税制度）などの上手な活用法について専門家らが意見交換した。



パネルディスカッション

パネリスト

上級メンタルトレーナー
ソウル五輪
シンクロ・デュエット銅メダリスト
田中ウルヴェ　京氏

大和証券投資信託委託（株）
ファンド・プロモーション部
チーフ・プレゼンター
安並　潤子氏

コーディネーター

ＦＰアソシエイツ＆
コンサルティング（株）
代表取締役／
ファイナンシャルプランナー
神戸　孝氏

田中ウルヴェ　京（たなかウルヴェ・みやこ）氏

安並　潤子（やすなみ・じゅんこ）氏

2005年大和証券投資信託委託に入社。現在はファンド・プロモーション部に所属。投資の普及・拡大のために全国の金融機関に出向き、お客様向けセミナーや研修等の講師を務める。

神戸　孝（かんべ・たかし）氏

三菱銀行、日興證券を経て1999年、FPアソシエイツ&コンサルティングを設立。自ら個人・法人等のコンサルティングを行うほか、講演会や研修会等の講師などを務めている。

初心者は積立投資から
デメリット実はメリット
リスクも考慮し分散で

神戸氏　まず田中さんに生活者の立場としておうかがいしたいのですが、NISA（少額投資非課税制度）の仕組みはご存知でしたか。

田中氏　名前は聞いたことがあってもちゃんと学んだことはありません。ジュニアNISAのことは詳しく知りたかったんです。ちなみに息子が高校2年生、娘が中学2年生です。

神戸氏　そうしますと、NISAとジュニアNISAを活用すればご家族全員で毎年400万円ずつ非課税の投資ができます。個人型確定拠出年金（iDeCo）はさらに所得税、住民税の節税にもつながる仕組みなので、そちらもぜひご検討いただければと思います。さて、パネルディスカッションではご参加の方々から事前にいただいたご質問にお答えする形で進めていきます。まず「投資信託のメリット、デメリットを教えてください」というご質問です。安並さんからご説明ください。

安並氏　投資信託は、投資家から集めたお金をひとつの大きな資金としてまとめ、運用の専門家が株式や債券などに投資・運用する商品で、その運用成果がそれぞれの投資額に応じて分配される仕組みの金融商品です。メリットは三つあります。まず少ない金額で購入できること。投資という価値や値動きが非常に分かりやすくなっています。さらに、投資信託の仕組み上、投資信託に携わる各機関が破たんしてもうとまとまった金額でないとできないと思われがちですが、投資信託を活用すれば1万円から始められます。二つ目は、株式や債券などに分散して投資を行っていること。投資の基本は分散させることなので、投資信託は分散投資が自然とできる仕組みになっています。三つ目は、専門家が運用するということですね。

ほかにも、個人では買えない特殊な金融商品へも投資信託を通じて投資することが可能になります。また、原則として毎日、時価である基準価額が公表されますので資産価値が時価評価になってきますので、資産価値は上下します。ですから投資信託のデメリットは変動商品という点でしょうか。逆に言えばそれはメリットにもなりますが。

神戸氏　田中さん、ここまではお分かりいただけましたか。

田中氏　デメリットと言われる部分が実はメリットだということがよく分かりました。

神戸氏　続いて「買付・解約はどのようなタイミングがいいのか」「元本割れの投資信託は解約した方がいいですか」というご質問です。

安並氏　買い付け時期を分散するとリスクの軽減になります。それも一定の金額を継続して投資していくと買い付け単価を下げることができます。これはドル・コスト平均法と呼ばれる手法で、悩まれたらぜひ参考にしてください。

投資信託というのは時間をかけて保有していただくことで資産を大きく育てるのに適した商品ですので、目先の値動きにあまり一喜一憂しないことが大切になってきます。特に元本割れをしたら売却するということを繰り返していると、資産は着実に目減りしますので注意が必要です。最も大事なことは、ご自身の資産を全体で考えることです。どれがマイナスになっているかというより、資産を全体で考えることが出来れば理想だと思います。

神戸氏　投資信託にはさまざまな種類があり、例えば特定のマーケットで特定の相場観に基づいて運用しているものについては株式と同様に考えなければならないものもあると思います。その投資信託の種類によってある程度売買の判断は異なってくると思いますが、そのあたりはいかがですか。

安並氏　やはり株式のようなタイプのものであれば値上がりした時に売らなければならないものもあると思いますが、中でファンドマネージャーが実際に中身を入れ替えてメンテナンスを行ってくれるようなものであれば継続的に持っていてもいいと思います。

神戸氏　「分散投資している」と思っている人でも、実はとんでもないケースがあります。値が上がりそうなものと値が上がりそうなものを組み合わせていて、全部当てに行っているような場合です。本当の分散投資はルーレットの赤と黒に同時に張るようなもので、赤が出れば絶対に黒は出ないということを百も承知で両方に張ること。値が上がりそうなものと、値が上がりそうもないものを同時に持つということは知っておきましょう。

●　●　●

神戸氏　投資信託では情報収集という部分をプロがやってくれていますが、自分でも興味を持つことは重要です。「プロに全部任せた」という人でも世界経済の成長には注目した方がいいと思います。さらにいくら情報を集めても、分析力がないとあまり意味がありません。情報の判断方法や、知っておいた方がよい常識についてアドバイスをお願いします。

安並氏　株式、債券という資産はそれぞれの値動きがバラバラです。いい時と悪い時のタイミングがずれてきます。ですから分散投資というのが重要です。ご自身の資産を考える時には、ガーデニングをイメージしてもらえばいいと思います。春に咲く花だけを植えてしまってはほかの季節が寂しくなりますので、最初から庭にはいろんな花を植えておいた方がいいというわけです。

神戸氏　栃木県の一人当たりの県民所得は全国5位とお聞きしました。だからこそ資産運用も頑張っていただきたいですね。まずは、NISAやiDeCoを活用した積立投資から始めていただければと思います。

特別講演

「成功の種を蒔く」

上級メンタルトレーナー
ソウル五輪シンクロ・デュエット銅メダリスト
田中ウルヴェ 京氏

人生にはいろいろなストレスがあります。そんな時に私たちはどこかで無理をしているんですよね。体の無理は見えますが、心の無理はどうやって見えるのでしょうか。いわゆる「悪い感情」とされる中で、心拍数が上がるものに「怒っている時」と「あせっている時」があります。逆に心拍数の上がらない「悪い感情」に「落ち込む」があります。この感情を試合に負けたスポーツ選手はよく持ちます。しかし、試合に負けた選手に「落ち込んじゃいけない」と指導するのはいいことなのでしょうか。落ち込んだことで何かを学べることの方が多いと思います。

1967年東京生まれ。日本大学在学中の88年にソウル五輪シンクロ・デュエットで銅メダル獲得。10年間の日米仏の代表チームコーチ業とともに、6年半の米国大学留学で修士取得。現在、学術研究者・経営者の両面の顔を持つメンタルトレーナーとして活躍中。

「悪い感情」理由知ること

本当に大事なことを見つけることができるという意味では「悪い感情」をうまく使うことが重要です。実際、心理学の感情の調整トレーニングではよくやっています。

これ実はすごく嫌なことなんです。私は大学4年で競技を引退した時に「自分はマイナスの感情なんて絶対にない人間だ」と思っていました。でも、本当の自分はそうではなかったんです。絶対に気付きたくないマイナスの感情がたくさんあって、その一番は当時のパートナー小谷実可子さんに対する嫉妬心でした。五輪の2年前に日本選手権のソロで私が日本チャンピオンになった時も、翌朝の新聞の大見出しは「田中初優勝」ではなく、「小谷負けた」でした。その時に自分は誰にも言いませんでしたが、悔しかったし、いらついたし、落ち込みました。言わなかったのは「悪い感情を持っちゃいけない」と思っていたからですが、でも本当は正直に言っていいんですよね。どうも自分の感情に気づくということが心を豊かにするようです。科学的な根拠もあって、「いらついている」とか「あせっているな」とか自分で言語化することによって、目の前の事実は何も変わらなくても頭の中でストレスがなくなることが分かっています。

「悪い感情」には理由があるということです。「私も小谷さんと同じように社会に認めてもらいたいからいらつくんだな」と素直に受け止めればいいんです。そんな風に自分の心を分析できるようになれば、成功の種を自分の中につくることができると思います。

資産形成は一歩ずつ　明日につなげる投資信託

将来のことがとても心配。投資で備えるという話も聞くけれど…

投資信託は、1万円程度からはじめられて、リスクを小さくする分散投資も可能な商品です。
あなたの資産形成に加えてみませんか。

投資信託協会ホームページでは初心者にもわかりやすいコンテンツを公開しています

1 **NISAと出会う6つのコラム**
FPに聞くNISAの賢い使い方や
口座開設体験記など6つのコラムを収録

2 **「知っておきたい！投資の基本」**
投資で大切な4つのポイントを
わかりやすく解説

3 **「知恵を結集して資産を運用する～投資信託の運用会社に迫る～」**
お預かりした資産を適切に運用するため、
日々奮闘するプロフェッショナルたちの
仕事を映像で紹介

無料　ガイドブックプレゼント
（各1冊セット）

これから投資を始める人を応援する税制優遇制度
「NISA（ニーサ）」、「ジュニアNISA」についても解説しています。

ご希望の方は、投資信託協会ホームページからお申し込みください。ハガキの場合は郵便番号、住所、氏名をご記入の上、下記までご請求ください。
（お届けまで2週間程度かかる場合があります。）

〒103-0026
東京都中央区日本橋兜町2-1
東京証券取引所ビル6階　一般社団法人　投資信託協会SM係
※いただいた個人情報は、本ガイドの送付のほか、当協会が開催する講演会やセミナーのご案内に使用することがあります。

投信協会　一般社団法人 投資信託協会　www.toushin.or.jp　投資信託協会　検索